



2026 年 1 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社イクヨ

代表者名 代表取締役社長 孫 峰

(コード：7273 東証スタンダード)

問合せ先 取締役 管理統括本部 飯野 英明

(TEL：046-285-1800)

SBI デジタルファイナンスとのパートナーシップに基づく レンディングサービスを活用したビットコイン運用開始に関するお知らせ

当社は、2025 年 7 月 30 日付適時開示「新たな事業（暗号資産マイニング事業）の開始に関するお知らせ」にて公表したとおり、デジタルアセット事業として BTC（ビットコイン）のマイニングを 2025 年 9 月 28 日より開始しております。現在は 1,400 台のマイニングマシンの稼働に加え、当社の名古屋工場でのマイニングマシンの設置及び稼働を予定しております。2025 年 12 月末時点で 8.2BTC を採掘しており、その活用方法について検討を進めてまいりました。この度、SBI デジタルファイナンス株式会社（以下、SBI デジタルファイナンス）が提供する暗号資産レンディングサービスを活用し、当社保有 BTC の運用を開始することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 実施の背景

当社は、暗号資産・ブロックチェーン領域での事業拡大に向けた PoC（概念実証）の一環として、自社でマイニングしたビットコインの運用を開始いたします。今回、SBI デジタルファイナンスが提供するレンディングサービスを活用することで、暗号資産の安全かつ効率的な運用モデルの確立を目指します。

ブロックチェーン技術の進展により、金融の民主化や国際送金の効率化といった新たな価値創出が始まっています。当社は、これまで自動車部品製造を通じて築いてきたグローバルなサプライチェーンの知見を強みに、国際 B2B 取引の透明性向上やステーブルコイン決済の活用など、新たなデジタル経済圏の創造に取り組んでいます。また、パートナー企業とのアライアンスを通じ、信頼性と透明性を兼ね備えたビジネス基盤の構築にも注力しています。

さらに当社は、持続可能なマイニングエコシステムの構築にも挑戦しています。岡山及び名古屋工場では、太陽光発電や蓄電池システムを導入し、再生可能エネルギーの余剰電力を活用した環境負荷の少ないマイニングの実証を進めています。今後は、省エネルギー化技術の導入やハードウェア効率化を促進し、日本におけるサステナブルマイニングの標準化を目指します。

本取り組みを契機に、当社は暗号資産の運用高度化、新規市場の創出、企業価値向上に向けた挑戦を加速させます。日本企業ならではの信頼性を武器に、グローバルでのプレゼンス確立を目指し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2. 取り組みの概要

- ・運用対象資産：当社保有ビットコイン（保有ビットコインの約半分を運用予定）
- ・運用方法：SBI デジタルファイナンスによるレンディング（貸暗号資産）サービスの利用

- ・運用開始日：2026 年 2 月以降（予定）
 - ・利率（年率）：市場金利及び貸出期間により変動
- ※当社は SBI デジタルファイナンスとの連携・パートナーシップに基づき、法人パートナー金利が適用される予定です。

3. SBI デジタルファイナンスの概要

(1) 名 称	SBI デジタルファイナンス株式会社	
(2) 所 在 地	東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー	
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 青木 誠泰	
(4) 事 業 内 容	暗号資産レンディング	
(5) 資 本 金	10 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2024 年 4 月	
(7) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	株式会社 CoinPost (100%) ※SBI ホールディングス株式会社は株式会社 CoinPost の株式を 51%保有しております。	
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

4. 今後の見通し

本件による今期業績に与える影響は軽微であると判断しております。なお、今後公表すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上